

この首相,大臣,大丈夫かな～？

6か月での接種は例外
原則は8か月たった人を対象



堀内担当相 “原則どおり8か月たった人対象に”



2021年11月16日 [3回目ワクチン接種 6か月での接種は例外 原則8か月対象 | NHK政治マガジン](#)

第109報
再掲

ワクチン接種について

～①ブースター接種 ②12歳未満の小児の接種～



堀内ワクチン相 3回目は12月開始想定 希望する人の接種推進へ

2021年10月5日 15時10分 NHK NEWS WEB

内閣改造で新たに任命された堀内詔子新型コロナウイルス感染症ワクチン接種推進担当大臣の経歴を少し調べたところ、これまで厚労関連の仕事をされた経験は左程ないようでした。五世祖父が大久保利通ですが、**大丈夫かな～？**

ともあれ、第109報では今後のワクチン接種政策で重要と考えられる ①ブースター接種と ②12歳未満の小児のワクチン接種について検討してみました。

Reported by K Ishikawa , Oct 10, 2021

①ブースター接種について

我が国の新型コロナウイルスワクチン政策を決定する司令塔は内閣官房の「新型コロナウイルス感染症対策本部」で厚労省ではありません。但し、政策決定の専門的助言は厚労省の「厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会」(分科会長：脇田隆字国立感染症研究所長)のようです。道理で厚労省のホームページにワクチンに関する情報は少なく、ワクチン接種実績は首相官邸ホームページにアップですし、厚労省の「新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード」資料でもワクチン関連の情報は限られています。今回の検討では、直近の令和3年9月17日に開催された「第24回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会」資料 https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000192554_00012.html からの引用が多数を占めます。

- 諸外国において、2回新型コロナワクチンを接種した場合であっても、接種後の時間の経過とともに、ワクチンの有効性や免疫原性が低下することが報告されている。
- 一部の国においては、2回のワクチンを接種後、一定の間隔をおいて、追加接種を実施する方針が打ち出されている。

事務局案

論点	事務局案
● 追加接種を行う必要があるか	● 国内外の感染動向やワクチンの効果の持続期間、科学的知見や諸外国の対応状況等に鑑み、 追加接種の必要がある。
● 追加接種を行う場合、2回接種完了からの接種間隔をどうするか	● 追加接種の時期は、諸外国の動向や現時点で得られている科学的知見から、 2回接種完了から概ね8ヶ月以上後 とする。
● 誰を対象者とするか	● 追加接種の対象者は、 更なる科学的知見や諸外国の対応状況を踏まえ 判断する。
● 使用ワクチンについて	● 使用するワクチンは、1・2回目に用いたワクチンと同一のワクチンを用いることを基本としつつ、 更なる科学的知見等を踏まえ、早急に結論を得ることとする。

「第24回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会」ではブースター接種を我が国でも行う、開始時期は2回接種完了から**8か月以上後**と提言されましたが…**ここが意味不明です!!!**

ブースター接種の開始時期は？

→厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会は
ブースター接種の開始時期を諸外国の動向を
参考に決定したようですが...

新型コロナウイルスワクチン追加接種（3回目接種）における諸外国の状況について

「第24回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会」資料から

☆ イスラエル

第109報
再掲認可されている
ワクチン

- ファイザー
- モデルナ

接種開始日
(初回/追加接種)

初回接種
2020年12月～

追加接種
免疫不全者：
2021年7月12日～

それ以外：
2021年8月1日～

接種間隔

- 2回接種完了から**5か月以上経過**¹（※1）

追加接種対象者

7月12日～

- 免疫不全者

8月1日～

- 60歳以上の者

8月13日～²

- 50歳以上の者
- 医療従事者
- コロナによる重症化リスクのある患者
- 囚人、看守

8月19日～³

- 40歳以上の者
- 医療関係者
- 介護従事者
- 教員
- 妊婦

8月24日～⁴

- 30歳以上の者

8月29日～⁵

- 12歳以上の者

追加接種推奨の論拠

(保健省、9月15日時点¹)

- 2回接種後、時間経過とともにワクチンの予防効果が落ちる。
- 他の変異株に比べて、デルタ株はワクチンの有効性が低い。

追加接種の組合せに関する推奨

(保健省、9月15日時点¹)

- 初回と2回目にファイザー社ワクチンを接種した者は、3回目もファイザー社ワクチンの接種を推奨

(保健省、7月30日⁶)

- 2回目までと同じワクチンの使用を推奨
- 複数のmRNAワクチンを接種した者は、最後に接種したワクチンの使用を推奨
- 上記が使用困難な場合、利用可能なワクチンの接種が可能

(※1) 免疫不全者は2回接種完了から8週間の間隔を開けて接種することを推奨。

1. イスラエル保健省HP. <https://govextra.gov.il/ministry-of-health/covid19-vaccine/en-covid-19-vaccine-3rd-dose/> Accessed Sep15, 2021

2. イスラエル保健省プレスリリース (2021年8月13日) <https://www.gov.il/en/departments/news/13082021-01> Accessed Sep 15, 2021

3. イスラエル保健省プレスリリース (2021年8月19日) <https://www.gov.il/en/departments/news/20082021-02> Accessed Sep 15, 2021

4. イスラエル保健省プレスリリース (2021年8月24日) <https://www.gov.il/en/departments/news/24082021-03> Accessed Sep 15, 2021

5. イスラエル首相府プレスリリース (2021年8月29日) <https://www.gov.il/en/departments/news/29082021-01> Accessed Sep 15, 2021

6. イスラエル保健省 Administration of the Third Dose of the Pfizer Vaccine and Use of the Moderna Vaccine (Letter to district physicians and hospital directors, last updated on Jul 30, 2021). <https://www.gov.il/en/departments/news/29082021-01> Accessed Sep 15, 2021

新型コロナウイルス感染症追加接種（3回目接種）における諸外国の状況について



英国

第109報
再掲

「第24回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会」資料から

認可されているワクチン	接種開始日 (初回/追加接種)	追加接種対象者とその推移 ²	追加接種推奨の論拠	追加接種の組合せに関する推奨
<ul style="list-style-type: none"> ファイザー モデルナ アストラゼネカ ヤンセン 	<p>初回接種 2020年12月～</p> <p>追加接種 免疫不全者： 2021年9月1日～</p> <p>それ以外： 2021年9月20日～ (予定)¹</p> <p>接種間隔</p> <ul style="list-style-type: none"> 初回シリーズ完了から6か月以上経過後^{1,2}（※1） 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者施設入所者 50歳以上の者 現場で働く医療・介護従事者 16～49歳で基礎疾患を有する者と成人の介助者 免疫不全者の成人の同居家族 <p>※その他の者については追って検討。</p>	<p>(JCVI、9月1日³)</p> <ul style="list-style-type: none"> 重度免疫不全者は、ワクチンに対して十分に反応しない可能性がある。 重度免疫不全者は、新型コロナウイルスに感染した際に重症化しやすい。 <p>(JCVI、9月14日²)</p> <ul style="list-style-type: none"> 英国公衆衛生庁の初期データによれば、ワクチンの重症化予防効果は時間の経過に伴い徐々に低下する。 	<p>(JCVI、9月14日²)</p> <ul style="list-style-type: none"> 初回シリーズで接種したワクチンの種類にかかわらず、ファイザー社のワクチンを推奨。半量のモデルナ社ワクチンでも可。 アレルギー反応等でmRNAワクチンを使用できない場合、アストラゼネカ社のワクチンを使用。

(※1) 免疫不全者は初回シリーズ完了から8週間以上経過後。

- 英国政府 COVID-19 RESPOSE: AUTUMN AND WINTER PLAN published Sep 14, 2021 <https://www.gov.uk/government/publications/covid-19-response-autumn-and-winter-plan-2021/covid-19-response-autumn-and-winter-plan-2021> Accessed Sep 15, 2021
- JCVI updated advice on COVID-19 booster vaccination Sep 14, 2021 <https://www.gov.uk/government/news/jcvi-issues-updated-advice-on-covid-19-booster-vaccination> Accessed Sep 15, 2021
- JCVI advice on third primary dose vaccination Sep 1, 2021 <https://www.gov.uk/government/publications/third-primary-covid-19-vaccine-dose-for-people-who-are-immunosuppressed-jcvi-advice/joint-committee-on-vaccination-and-immunization-jcvi-advice-on-third-primary-dose-vaccination> Accessed Sep15, 2021

新型コロナウイルスワクチン追加接種（3回目接種）における諸外国の状況について

「第24回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会」資料から



ドイツ

第109報
再掲認可されている
ワクチン

- ・ファイザー
- ・モデルナ
- ・アストラゼネカ
- ・ヤンセン

接種開始日
(初回/追加接種)初回接種
2020年12月～追加接種
2021年9月1日～

接種間隔

- ・ 初回シリーズ完了から6か月以上経過後¹

追加接種対象者

- 8月9日連邦政府・州政府保健大臣会合で次の者を対象とすることを決定²
 - ・ 高齢者施設等の入所者
 - ・ 免疫不全者・免疫抑制者
 - ・ 在宅で介護の必要な者
 - ・ 80歳以上の者
- 9月6日連邦政府・州政府保健大臣会合で次の者に拡大³
 - ・ 8月9日付けで接種対象となった施設の介護従事者や他の従業員
 - ・ 60歳以上の者
 - ・ 医療従事者や救急隊員など業務上、定期的に感染者と接触機会のある者

追加接種推奨の論拠

- (連邦保健省、8月19日⁴)
- ・ 現在入手可能なエビデンスによれば、特に高齢者や免疫機能が低下した者において、ワクチンによる予防効果は低下するが、追加接種により再度大幅に上昇し得ること。
 - ・ 追加接種によるリスクの上昇が見られないこと。

追加接種の組合せに関する推奨

- (連邦政府・州政府保健大臣会合、8月2日¹)
- ・ 初回シリーズで使用したワクチンの種類に関わらず、mRNAワクチン(ファイザー社又はモデルナ社ワクチン)の利用を推奨

1. 2021年8月2日 連邦政府・州政府保健大臣会合 (GMK). <https://www.gmkonline.de/Beschluesse.html?uid=219&jahr=2021> Accessed Sep 15, 2021.
 2. 2021年8月9日 連邦政府・州政府保健大臣会合 (GMK) <https://www.gmkonline.de/Beschluesse.html?uid=221&jahr=2021> Accessed Sep 15, 2021
 3. 2021年9月6日 連邦政府・州政府保健大臣会合 (GMK) <https://www.gmkonline.de/Beschluesse.html?uid=225&jahr=2021> Accessed Sep 15, 2021
 4. ドイツ連邦保健省. 2021. <https://www.zusammengegen corona.de/impfen/aufklaerung-zum-impftermin/auffrischungsimpfung/> Accessed Sep 15, 2021.

新型コロナウイルスワクチン追加接種（3回目接種）における諸外国の状況について



米国

第109報
再掲

「第24回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会」資料から

認可されている
ワクチン接種開始日
(初回/追加接種)

追加接種対象者

追加接種推奨の論拠

追加接種の組合せに
関する推奨

- ファイザー
- モデルナ
- ヤンセン

初回接種
2020年12月～

追加接種
中等度～重度
免疫不者：
2021年8月13日～¹

それ以外：
2021年9月20日の
週から開始²(予定、
FDAの承認とACIP
の推奨が要件)

接種間隔

- 2回接種完了から8か月以上経過後²(※1)

- 8月13日～
- 中等度～重度免疫不全者
- 9月20日(予定)～
- 2回接種完了後8か月以上経過した者
(次の者から接種を開始²)
 - 医療従事者
 - 高齢者施設入所者
 - 高齢者

- (CDC Director Media Statement, 8月13日³)
- 小規模な研究によれば、免疫不全者は米国の成人人口の約3%だが、ブレークスルー感染による入院患者の40-44%を占める。
 - 新型コロナに感染した免疫不全者は、家庭内で感染を拡げる可能性がより高い。
- (保健福祉省、8月18日²)
- 現在入手可能なエビデンスによれば、時間経過とともにワクチンの有効性が低下することは明確。
 - デルタ株のまん延に伴い、軽症・中等症に対する有効性低下に関するエビデンスが蓄積しつつある。
 - 重症化・入院・死亡を防ぐ効果も数か月後に低下する可能性がある。

- (中等度～重度免疫不全者⁴)
- ファイザー社又はモデルナ社ワクチンを接種した者は、3回目も同じワクチンの使用を推奨。
 - 初回シリーズで接種したmRNAワクチンの種類が不明の場合や当該mRNAワクチンが利用できない場合、mRNAワクチンであれば、いずれを利用することも可。
- (その他)
- 初回シリーズでファイザー社又はモデルナ社のワクチンを接種した者が対象。
 - ヤンセン社ワクチン接種者も追加接種が必要になる可能性が高いが、今後のデータの蓄積を待って判断²。

(※1) 中程度～重度免疫不全者は2回接種完了から4週間以上経過後。

- CDC. COVID-19 Vaccine Indications for Patients Who Are Immunocompromised <https://www.cdc.gov/vaccines/covid-19/clinical-considerations/immunocompromised.html> Accessed Sep 15, 2021
- 保健福祉省 Joint Statement from HHS Public Health and Medical Experts on COVID-19 Booster Shots. Published August 18, 2021 <https://www.hhs.gov/about/news/2021/08/18/joint-statement-hhs-public-health-and-medical-experts-covid-19-booster-shots.html> Accessed Sep 15, 2021
- CDC. Media Statement. Published August 13, 2021. <https://www.cdc.gov/media/releases/2021/s0813-additional-mRNA-mrna-dose.html> Accessed Sep 15, 2021
- CDC COVID-19 Vaccines for Moderately to Severely Immunocompromised People updated Sep 2, 2021. <https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/vaccines/recommendations/immuno.html> Accessed Sep 15, 2021.

厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会はブースター接種開始時期をイスラエル、英国、ドイツではなく、米国に準じたと推測されます。しかし、米国CDCは2021.10.7にブースター接種開始時期を初回シリーズ完了から6か月以上経過後とアナウンスしました[Who Is Eligible for a COVID-19 Vaccine Booster Shot? | CDC](#)。

我が国の医療従事者の中で初めて2回接種を完了したのは3月10日でした。9月中旬以降に6か月以上経過です。私見では、今すぐにでも希望する医療従事者にブースター接種を開始する事が望まれます。

いまや、8か月後の唯一の根拠は・・・

・・・この意味不明の2回目接種開始想定時期です。

2. 本日の論点：【1】追加接種 (3) 2回目接種完了からの接種間隔

第25回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会
(令和3年10月28日) 提出資料

諸外国における新型コロナワクチンの一回目/二回目/追加接種の開始時期

2回目接種想定時期から追加接種開始（免疫不全者のみを対象にした追加接種を除く。）までの期間は、イスラエルでは約7か月、フランス、ドイツでは約8か月、米国、英国、カナダでは8か月以上となっている。



1. 一回目と二回目の接種間隔を1か月として想定 2. 先行して実施が開始されている免疫不全者への追加接種を除く

SOURCE: [The Times of Israel](#), [euronews](#), [Bundesministerium für Gesundheit](#), [NHS England](#), [HHS](#), [NACI](#)

しかし、ついに11月15日の第26回審議会にて…

新型コロナワクチンの接種について

1. 新型コロナワクチン接種の現状
2. 本日の論点

ようやく、
欧米なみの
6か月後が
提案される
に至りました。

2. 本日の論点：【1】追加接種 （3）2回目接種完了からの接種間隔 2回目接種完了から追加接種までの接種間隔について

追加接種で用いるファイザー社ワクチンに関しては、2回目の接種から少なくとも6ヶ月経過した後に3回目の接種を行うことができるとして薬事承認された。

【特例承認に係る報告書】（令和3年11月10日） 独立行政法人医薬品医療機器総合機構

PMDAの判断（抜粋）

- 機構は、以下のように考える。
- 現時点で、本剤初回免疫後の有効性の持続期間について明確な結論は得られておらず、また、追加接種の時期について、他の期間を検討してデータは得られていないが、臨床試験での検討結果に加え、米国及び欧州で「本剤2回目接種から少なくとも6ヶ月後」に追加免疫が可能とされていること等を踏まえると、**本邦でも「本剤2回目接種から少なくとも6ヶ月後」と設定することは可能と考える。**

【添付文書（コミナティ筋注）】（2021年11月改訂）

7. 用法及び用量に関連する注意

7.2 追加免疫

7.2.2 接種時期

通常、**本剤2回目の接種から少なくとも6ヶ月経過した後に3回目の接種を行うことができる。**

岸田首相は「8か月後が国際標準」と発言し失笑?を買いました。有能なブレーンが周りにいないのでは?と不安になりました。8か月にこだわるのは、ワクチン確保が間に合わないからでは?と邪推されます。前任のワクチン担当の河野太郎大臣を政治的理由で外し、素人の堀内詔子大臣を後任にすえた「つけ」が回ってこないか危惧されます。

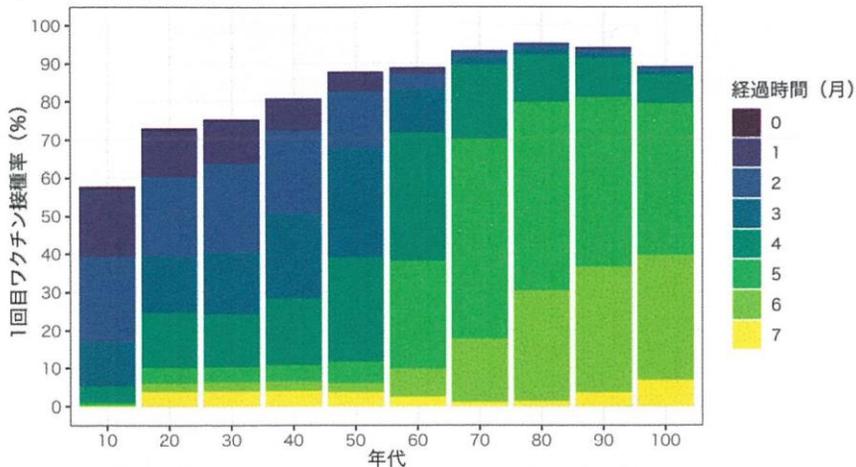
付録です。「長期的な予測は？
オリンピックへの意見は？」との質
問を頂きました。

私が内閣官房参与なら「総理、今の日本の国力では二正面作戦は無謀です。面子など捨てて日本国民の為にオリンピックは中止し、ワクチン接種と感染制御に全力投球しましょう。そうすれば衆議院選挙の勝利は間違いなしです。そして、後世に名宰相として記憶されます。」と進言するかと思います。

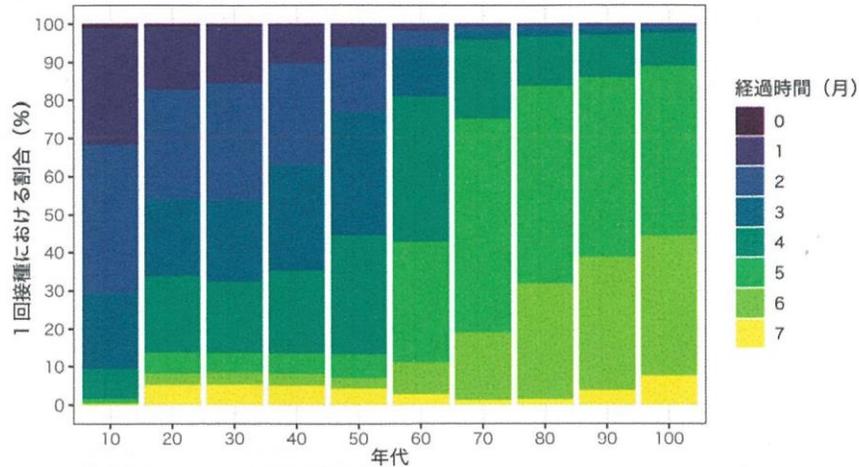
参考：11月8日時点でのワクチン接種からの経過時間 (VRSデータに基づく)

第26回厚生科学審議会鈴木委員提出資料

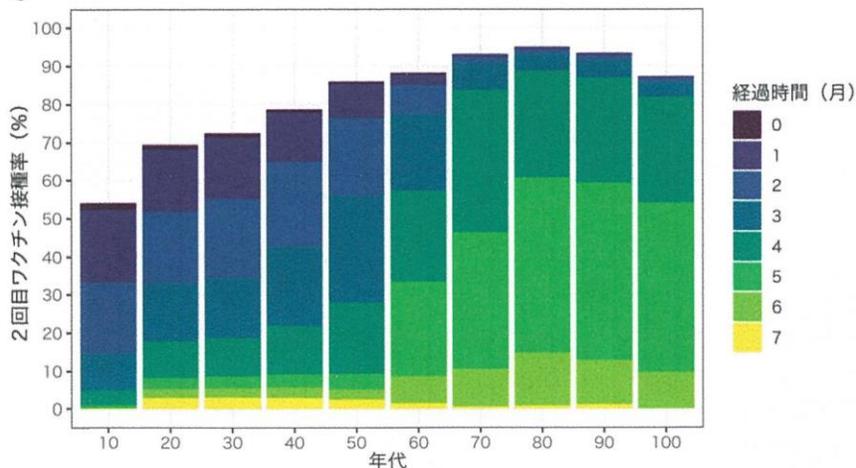
A 11月8日時点



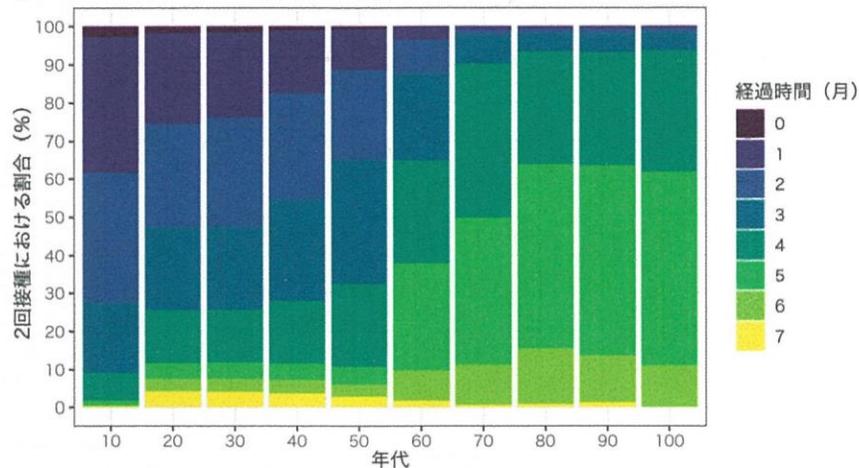
B



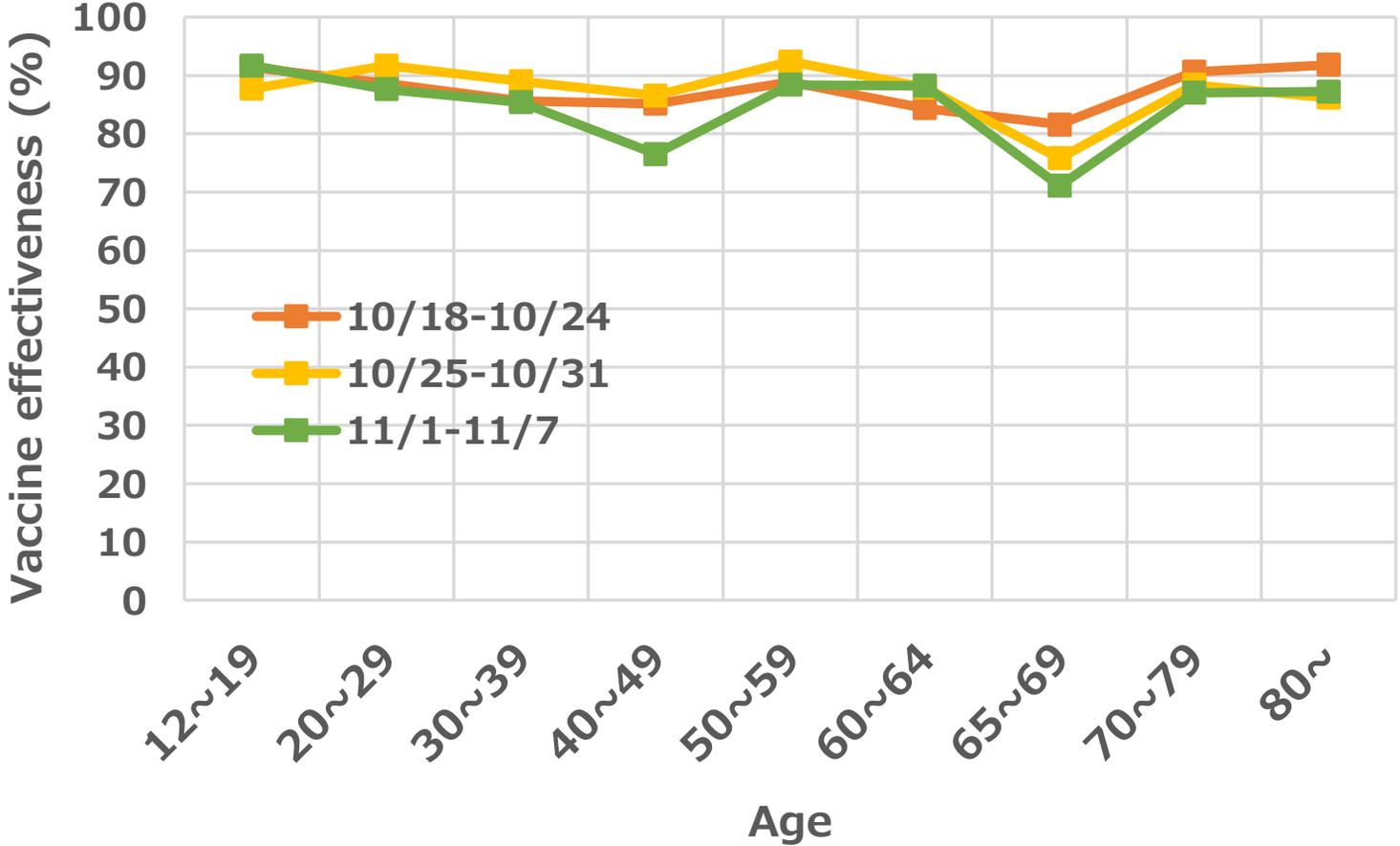
C



D



感染予防効果



厚労省アドバイザーボード資料より算出

11月初旬には、まだワクチンの感染予防効果に著明な減弱は認められていません。

私が内閣官房参与なら「総理、8か月などにこだわらず、1日でも早いブースター接種の開始と推進に全力投球しましょう。そうすれば感染は抑制され、参議院選挙の勝利は間違いなしです。そして、後世に名宰相として記憶されます」と進言するかと思います。